

事務事業マネジメントシート (20年度実績と21年度計画)

21年度予算編成後平成 21 年 3 月 26 日 作成
20年度決算把握後平成 21 年 5 月 20 日 作成

事務事業名		女性連絡協議会活動運営支援事業			<input type="checkbox"/> マニフェスト関連	<input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連
総合計画体系	政策	4	みんな元気で笑顔あふれるまちづくり		所属部	総務企画部	課長名 後藤一男
	施策	21	人権が尊重される社会づくり		所属課	総務課	担当者名 岡本貴子
	基本事業	75	男女共同参画推進活動の実践		所属班	総務・男女共同参画班	(内線) 1218
					法令根拠	合志市女性連絡協議会事業補助金交付要綱	

予算科目	会計	款	項	目	事業連番	<input type="checkbox"/> 20年度で終了	<input type="checkbox"/> 21年度から開始	成果優先度評価結果	11
	1	2	1	15	10912			コスト削減優先度評価結果	6

事業期間 単年度のみ 単年度繰返(開始年度 13 年度) 期間限定複数年度 (~ 年度)

事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】
男女共同参画社会づくりの推進を目的として、「合志市女性連絡協議会事業補助金交付要綱」に基づき、合志市の女性団体・グループ等で構成する当会の事務所の管理運営に関する経費や研修および活動に係る経費に対して補助を行う。
また、当会が主催する講演会等に市が共催し、周知や準備の面で協力することにより、男女共同参画や地域に根ざしたまちづくりの推進に共に取り組む。
【業務の流れ】補助金、イベント等の準備・協力
【主な予算費目】補助金

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		
① 手段(主な活動)	21年度計画(21年度に計画している主な活動)(PLAN)	
20年度実績(20年度に行った主な活動)(DO)	20年度と同様。	
・補助金交付	イベント等に関しては未定の部分あり。	
・副市長を囲んだ運営委員会		
・第7回おしゃべりサミット		
	⑤活動指標(事務事業の活動量を表す指標)=①の指標 (単位)	
	→ ア 補助金額	円
	イ	
② 対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等	⑥対象指標(対象の大きさを表す指標)=②の指標 (単位)	
女性連絡協議会まちなねっと“セラヴィ”	→ ア 加入団体数	団体
	イ	
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	⑦成果指標(意図の達成度を表す指標)=③の指標 (単位)	
男女共同参画社会の推進を含めた地域づくり活動が、活発にできるようになる。	→ ア 活動が活発にできるようになったと感じる会員数	人
	イ	
④ 上位の目的(さらにどんな目的に結び付けるのか)	⑧上位成果指標(上位目的の達成度を表す指標)=④の指標 (単位)	
市民、事業所、市外からの通勤者・通学者等が、男女共同参画にむけて取り組むようになる。	→ ア 委員会・審議会への登用率(行政・学校)	%
	イ 男女共同参画社会が構築されてきたと思う市民の割合	%

(2) 総事業費・指標等の推移

		単位	18年度 実績(決算)	19年度 実績(決算)	20年度 目標(当初予算)	20年度 実績(決算)	21年度 目標(当初予算)	22年度 (目標)	23年度 (予定)	全体計画 ~ 年度
投入量	事業費	国庫支出金	千円							総 ト ー タ ル コ ス ト (期間 限定 複数 年度 のみ 記載) 0 0 0
		都道府県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円							
		繰入金	千円							
		一般財源	千円	400	400	360	360	360	360	
	(A) 事業費計	千円	400	400	360	360	360	360		
	うち指定経費	千円								
	うち時間外、特殊勤務手当	千円								
	人件費	正規職員従事人数	人	2	2	2	2	2	2	
	延べ業務時間	時間	264	264	264	200	200	200		
	(B)人件費計	千円	1,048	1,051	1,051	796	796	796		
	トータルコスト(A)+(B)	千円	1,448	1,451	1,411	1,156	1,156	1,156		
	活動指標	ア 円	400	400	360	360	360	360	目 標 合 計 数 計 値 画 22 年 度	
	対象指標	ア 団体	1	1	1	1	1	1		
	成果指標	ア 人	25	23	19	19	23	23		
	上位成果指標	ア %	26	24.4	34	17.8	37	40		
		イ %	未把握	49.8		49.4				

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等

① この事務事業を開始したきっかけは何か?いつ頃どんな経緯で開始されたのか?
平成13年に旧合志町の女性議員(男女共同参画推進懇話会会長)が、大津町の女性連絡協議会にない、当会を設立した。

② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?

③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?
旧西合志町の団体・個人の加入を意識して働きかけてはいるが、まだまだ少ない。今後も更に活発に働きかけ、「合志市」の女性連絡協議会として活動していきたい、との意見が(会員から)出されている。

事務事業名	女性連絡協議会活動運営支援事業	所属部	総務企画部	所属課	総務課
-------	-----------------	-----	-------	-----	-----

2 評価の部(SEE) *原則は20年度の後評価、ただし複数年度事業は20年度における途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】↷ 当会は男女共同参画社会づくりを含めた活動を行っており、講演会等を市民向けに実施しているため、その啓発活動が各種団体等の女性の登用率等の向上につながるかと期待される。
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】↷ 行政とは別の視点・立場から活動を行っている当会の支援を行うことで、より効果的で幅広い啓発を行うことができる。
	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】↷ 当会は各女性団体等の代表者の集まりであり、様々な分野への働きかけが期待できるため、対象・意図ともに妥当であると考えられる。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】↷ 加入団体を増やし、イベント等により多くの市民に参加してもらうことで、成果を向上させる余地はある。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】↷ 21年度計画(21年度に計画している主な活動)(PLAN) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】↷ 地域における市民の自主的な男女共同参画の取り組みが停滞する。
	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ↷ (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】↷ 類似の目的を持つ団体はない。ただし、市の主催事業との統合の余地はある。 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】↷
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↷ 施設管理費を中心とした経費に対して補助金を出しているが、事業費と施設管理費の整理を行い、予算を削減する余地はある。
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↷ 業務内容は、補助金の申請・交付事務や、イベント時の手伝いであり、最低限の業務である。
公平性 評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】↷ 当会は全市民を対象に活動を行っており、公平・公正であると考えられる。

3 評価結果の総括(SEE)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	③ 効率性については、補助金のあり方(施設管理、事業費)を見直し、また旧西合志の女性団体・個人への加入働きかけも更に行っていく必要がある。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可	(2) 改革・改善による期待成果(廃止・休止の場合は記入不要)																							
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上		○		維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上		○																					
	維持																							
	低下																							
活動支援事業と運営事業を一本化した。 旧西合志町の個人・団体に、より一層働きかけを行い、合志市全体の団体代表者の集まりとしていく。																								

(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策

旧合志町のイメージが強い、旧西合志町の人が入りづらい感覚があり、旧西合志町の団体・個人の加入が進まない。それを払拭するため、当会のメンバーが外向いて加入依頼を行ったり、交流を行ったりしていく。

5 事務事業貢献度評価結果(施策の統括課長の総括)

(1) 目的の直結度	2	(直結度高い 1~3 直結度中 4~6 直結度低い 7~9)
(2) 貢献度	5	(貢献度高い 1~3 貢献度中 4~9 貢献度低い 10~12)